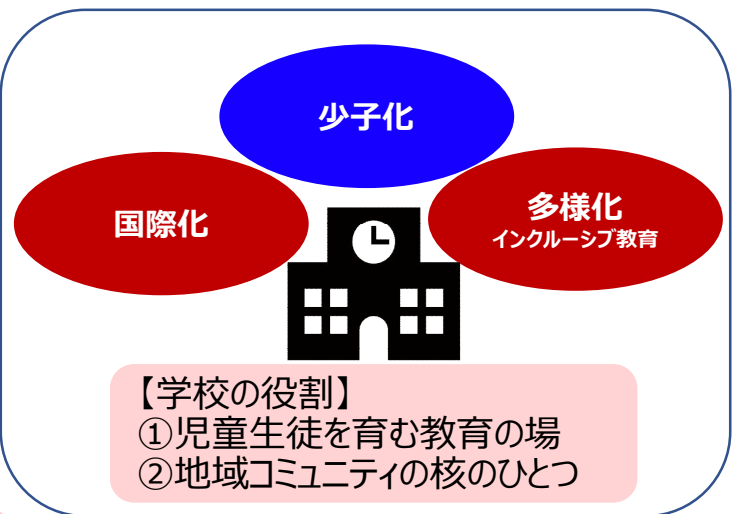


# 検討委員会の概要（検討事項・ポイント等）

資料 1



## ●整理したい考え●

【未来に持続する魅力ある学校】 名寄市がこれまで大切にしてきた学校教育の理念や考え方を土台としながら、将来の名寄において、どのような学校を持続させていきたいか

【再編の基準の明確化】 各規模の小中学校の魅力・メリットを最大化しながら、将来の再編可能性を検討するため、客観的な【基準】が必要

## 【検討事項】

小中学校の現状と課題をふまえて、以下について検討のうえ、教育長に答申を提出いただきます。

- (1) 特色及び魅力ある学校づくりの推進に関すること。  
※少子化・多様化・国際化に対応した魅力ある学校づくりの方向性について  
▶名寄市の子どもたちにどのように育ってほしいか  
▶これからの名寄市ではどのような学校づくりが必要か
- (2) 小中学校の適正規模及び適正配置に関すること。  
※小中学校を再編する際の基本的な考え方について  
▶望ましい学校規模・通学条件等の基本的な考え方
- (3) その他、本市における望ましい教育環境の確保に関すること。  
▶「地域とともにある学校づくり」を推進するための行政や地域の支援について  
▶放課後や休日の子どもの生活が充実するための支援について

## 重点的に検討いただきたいポイント

①適正規模・配置の基準  
(学級数・児童生徒数、通学距離)

②多様化・国際化を包摂する学校づくり

## 【視点】 再編ありきではない

- ・名寄市の子どもを誰一人取り残さない学校
- ・地域コミュニティの維持・活性化の一端を担う学校